

令和7年度岡崎市鳥獣害対策事業費補助金概要

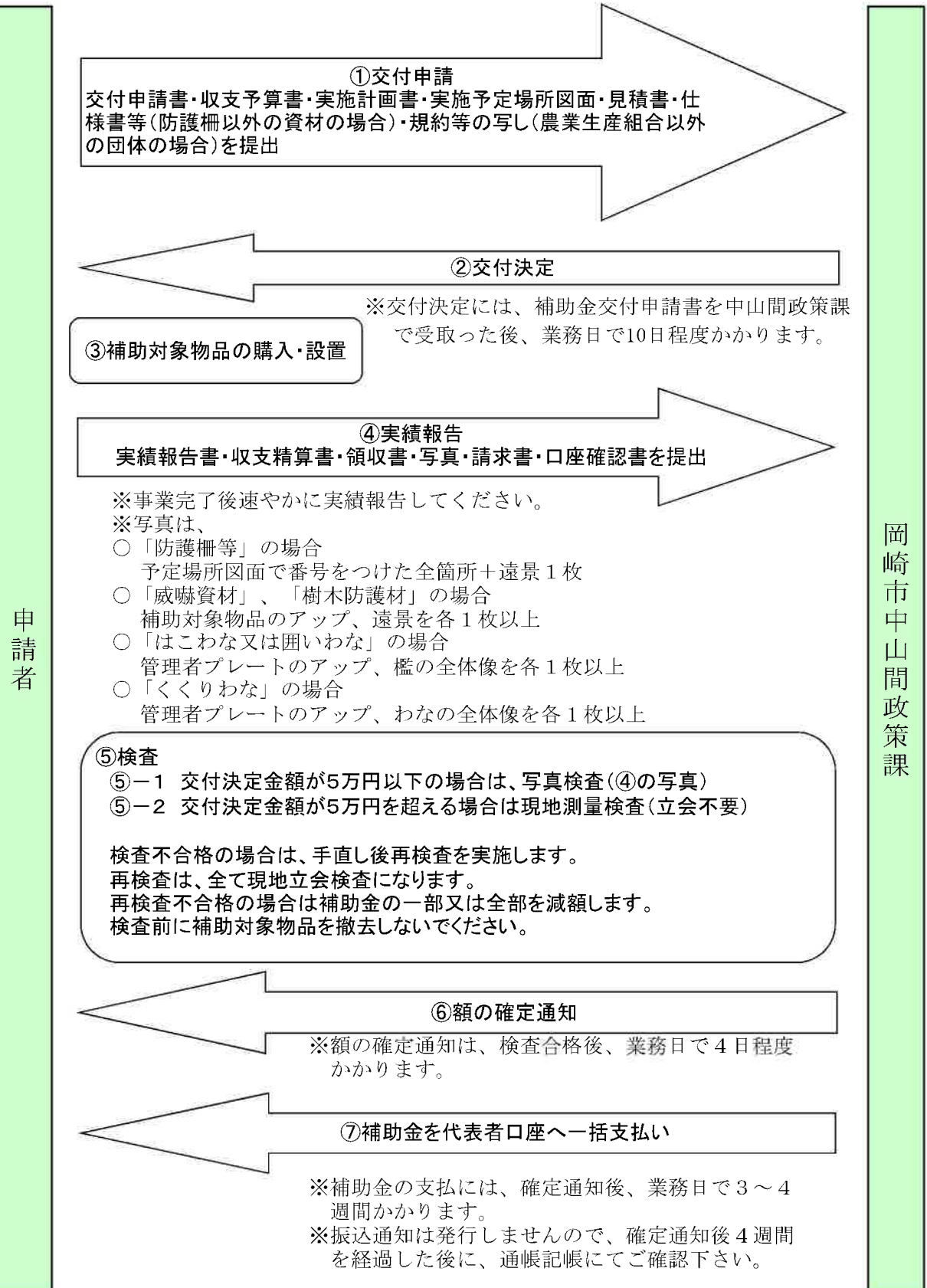
申請時期	4月1日～（翌年2月末までに事業完了できるもの） ただし、予算が無くなり次第終了します。			
対象者	岡崎市内在住の農林業者個人及び農林業関係団体等 ※申請可能回数は同一年度内で補助対象資材ごとに1回のみとします。 （ただし、「はこわな又は囲いわな」及び「くくりわな」に関しては、農林業関係団体の申請のみとさせていただきます。）			
対象地	岡崎市内（ただし、この補助金を受けて施工した場所は、5年間対象外）			
対象物	○「防護柵等」の資材費（電気牧柵、ワイヤーメッシュ、網など） ○「樹木防護材」（樹木を囲い又は巻きつけて剥皮被害から林産物を守るもの） ○「威嚇資材」（電気かかしなど） ○「はこわな又は囲いわな」（部品費のみは除く） ○「くくりわな（バネを使用しないものに限る）」（部品費のみは除く） ※人件費、事務費、送料、テスター等の器具、設置に要する工具は補助対象外です。 ※対象物は耐用年数が5年以上を見込めるものとなります。			
補助金額				
申請者	補助対象資材	補助率	補助上限	補助金の額
個人	防護柵等又は威嚇資材	1/2 以内	5万円	上限の範囲内で 補助対象資材費×1/2 以内 （千円未満切捨）
	樹木防護材		10万円	
団体等	防護柵等又は威嚇資材		100万円	
	樹木防護材		100万円	
	はこわな又は囲いわな		10万円	
	くくりわな （バネを使用しないものに限る）		5万円	
ただし、補助金の額が1万円未満となる事業は、補助対象外です。				
手順	裏面「書類の流れ」を参照して下さい。 ※申請前に購入した場合は、対象となりません。			
その他	団体の場合、農業生産組合以外の場合は規約等の写しが必要です。 申請書類の請求や詳しいお問合せは、実施者（団体の場合は代表者）の方が、直接担当にお問合せ下さい。			
担当 連絡先	岡崎市経済振興部中山間政策課地域づくり係 岡崎市榎山町字山ノ神 21-1（額田支所2階） 電話 8 2－4 1 2 3 F A X 8 2－4 1 2 4			



岡崎市鳥獣害対策事業費補助金書類の流れ

申請手続き前:

- 「防護柵等」の場合: 設置予定場所の延長を測り、見積書をとります。
- 「威嚇資材」、「樹木防護材」の場合: 仕様書等と見積書を用意します。
- 「はこわな又は囲いわな」及び「くくりわな」の場合: 仕様書等と見積書を用意するとともに、檻及びわなの管理者の手配をします。



岡崎市鳥獣害対策事業費補助金交付申請書

年 月 日

(宛先) 岡崎市長

〒

住所又は所在地

団体名

(代表者) 氏名

(※) 本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。

電話

鳥獣害対策事業について、次のとおり補助金を交付してください。

1 補助事業の目的

農林産物等への鳥獣被害を防止し、農林業の振興を図る。

2 補助事業の内容

- ☐ 田、畑、樹園地等の鳥獣被害地に設置する「防護柵等」の資材費及び、農林産物に被害を与える鳥獣が接近することを防ぐ「威嚇資材」の資材費
- ☐ 林産物(樹木)を剥皮被害から守る「樹木防護材」の資材費
- ☐ 農林産物に被害を与える野生獣を捕らえる為の「はこわな又は囲いわな」及び「くくりわな」

※1つの項目のみにチェックを入れること。

3 補助事業の完了予定日

年 月 日

4 交付を受けようとする補助金の額及びその算出の基礎

補助金の額	円 ※
算 出 の 基 礎	(補助対象事業費) (補助率) 円 × 1 / 2 以内

※上限金額以内とし、千円未満は切り捨てる。

5 補助事業の経費の配分及び経費の使用方法

別紙収支予算書のとおり

6 添付書類

- (1) 収支予算書
- (2) 実施計画書
- (3) 見積書、実施予定場所図面
- (4) 仕様書等(防護柵の場合は省略可)
- (5) 規約等の写し(農業生産組合以外の団体の場合)

収 支 予 算 書

団体名

(代表者) 氏名 _____

収入の部

科 目		予 算 額 (円)	備 考
補 助 金			① 収入見込額
自 己 負 担 金	補助対象経費		② 補助対象資材費
	補助対象外経費		③ 労務費、工具代、諸経費等
計			見積額合計 (①+②+③)

支出の部

科 目		予 算 額 (円)	備 考
鳥獣害対策事業費			見積額合計
計			見積額合計

(別紙)

対象地別実施計画書（防護柵、樹木防護材用）

団体名
(代表者) 氏名

番号	土地所有者氏名	土地所有者住所（町名以下）	土地所有者 電話番号	実施地 (町)	実施地 (字)	実施地 (番地)	対象鳥獣	設置資材	施工延長 (m) 施工本数 (本)	資材費 (円)
1				町	字					
2				町	字					
3				町	字					
4				町	字					
5				町	字					
6				町	字					
7				町	字					
8				町	字					
9				町	字					
10				町	字					
11				町	字					
12				町	字					

※ 必ず見積書の原本と、実施予定場所図面及び仕様書等（樹木防護材の場合）を添付してください。

(別紙)

実施計画書（威嚇資材用）

団体名
(代表者) 氏名 _____

番号	実施者氏名	実施者住所（町名以下）	電話番号	対象鳥獣	資材費 (円)
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※ 必ず見積書の原本と、実施予定場所図面及び仕様書等を添付してください。

(別紙)

実施計画書 (はこわな又は囲いわな及びくくりわな用)

団体名
(代表者) 氏名

○檻の管理者

	管理者氏名	管理者住所 (町名以下)	捕獲予定期間
1			/ ~ /
2			/ ~ /
3			/ ~ /

※わな猟狩猟免許状及び従事者証のコピーを添付してください。
(ただし、岡崎市の有害鳥獣捕獲業務に従事されている方は省略可)

○地元巡回等担当者

番号	地元巡回等担当者	地元担当者住所 (町名以下)	電話番号	対象鳥獣	資材費 (円)
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※ 必ず見積書の原本と、実施予定場所図面及び仕様書等を添付してください。

実施予定場所図面

団体名

(代表者) 氏名

番号		所在地：岡崎市	町字
(広域図)			
(詳細図)			

岡崎市鳥獣害対策事業費補助金交付申請書

● 年 4月14日

(宛先) 岡崎市長

〒444-3696

住所又は所在地 岡崎市榎山町字山ノ神21-1

記入例

団体名 (団体の場合、団体名)

(代表者) 氏名 岡崎 太郎

(※) 本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。

電話 090-XXXXX-XXXXX

鳥獣害対策事業について、次のとおり補助金を交付してください。

1 補助事業の目的

農林産物等への鳥獣被害を防止し、農林業の振興を図る。

2 市費補助事業等の内容

申請する項目にチェックを入れてください。
(チェックは1つのみとし、2項目以上の申請の場合は、
個々に申請書を作ることとします。)

- ☒ 田、畑、樹園地等の鳥獣被害地に設置する「防護柵等」の資材費及び、
農林産物に被害を与える鳥獣が接近することを防ぐ「威嚇資材」の資材費
☐ 林産物(樹木)を剥皮被害から守る「樹木防護材」の資材費
☐ 農林産物に被害を与える野生獣を捕らえる為の「はこわな又は囲いわな」
及び「くくりわな」

※1つの項目のみにチェックを入れること。

3 補助事業の完了予定日

● 年 5月 31日

資材の設置が完了する予定日
※基本的に申請日から20日以上先の日付を
記入してください。(空欄でも結構です)

4 交付を受けようとする補助金の額及びその算出の基礎

補助金の額	円 ※
算出の基礎	(補助対象事業費) (補助率) 円 × 1/2 以内

※上限金額以内とし、千円未満は切り捨てる。

収支予算書の金額を転記します。
(わからない場合は空欄として下さい)

5 補助事業の経費の配分及び経費の使用方法

別紙収支予算書のとおり

6 添付書類

- (1) 収支予算書
- (2) 実施計画書
- (3) 見積書、実施予定場所図面
- (4) 仕様書等(防護柵の場合は省略可)
- (5) 規約等の写し(農業生産組合以外の団体の場合)

「威嚇資材」、「樹木防護材」、「捕獲檻」を申請する
場合は、仕様のわかる書類を添付してください。

収 支 予 算 書

記入例

団体名
(代表者) 氏名

(団体の場合、団体名)
岡崎 太郎

収入の部

科 目		予 算 額 (円)	備 考
補 助 金		43,000	① 収入見込額
自 己 負 担 金	補助対象経費	43,940	② 補助対象資材費
	補助対象外経費	0	③ 労務費、工具代、諸経費等
計		86,940	見積額合計 (①+②+③)

支出の部

科 目		予 算 額 (円)	備 考
鳥獣害対策事業費		86,940	見積額合計
計		86,940	見積額合計

(別紙)

記入例

対象地別実施計画書（防護柵、樹木防護材用）

団体名（団体の場合、団体名）
（代表者）氏名 **岡崎 太郎**

番号	土地所有者氏名	土地所有者住所（町名以下）	土地所有者 電話番号	実施地 （町）	実施地 （字）	実施地 （番地）	対象鳥獣	設置資材	施工延長（m） 施工本数（本）	資材費 （円）
1	岡崎 太郎	榎山町字山ノ神21-1	82-3102	榎山 町	字 山ノ神	21	カモシカ	電気柵 3段	114	
2	"	"	"	" 町	字 "	22	カモシカ	"	62	86,940
3										
4										
5					町 字					
6					町 字					
7					町 字					
8										
9										
10										
11					町 字					
12					町 字					

番地ごとに1行記入します。
※番地不明では受付できません。

電気柵の場合、電線を何段張
るのか記入します。

設置する土地の延長を記入してください。
※電柵などの電線の長さではありません。

対象鳥獣を記入して下さい。
イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル、カモシカなど。
注意：ニホンジカとカモシカを「シカ」と一括りにし
ないで下さい。

2筆以上でまとめて囲って
いる場合は、金額は下段のみに
記入して下さい。

※ 必ず見積書の原本と実施予定場所図面及び仕様書等（樹木防護材の場合）を添付してください。

(別紙)

実施計画書（威嚇資材用）

記入例

団体名
(代表者) 氏名 **岡崎 太郎** (団体の場合、団体名)

番号	実施者氏名	実施者住所（町名以下）	電話番号	対象鳥獣	資材費 (円)
1	岡崎 太郎	樫山町字山 / 神21-1	82-3102	ニホンザル	
2	岡崎 花子	樫山町字山 / 神23-4	82-3101	ニホンザル	86,940
3					
4	共同購入の場合は、使用予定者の 氏名、住所、電話番号を人数分記入してください。				共同購入の場合は、金額は 下段に記入してください。
5					
6	対象鳥獣を記入して下さい。 イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル、カモシカなど。 注意：ニホンジカとカモシカを「シカ」と一括りに しないで下さい。				
7					
8					
9					
10					
11					
12					

※ 必ず見積書の原本と、実施予定場所図面及び仕様書等を添付してください。

(別紙)

実施計画書 (はこわな又は囲いわな及びくくりわな用)

記入例

団体名
(代表者) 氏名

団体名
岡崎 太郎

○檻の管理者

	管理者氏名	管理者住所 (町名以下)	捕獲予定期間
1	岡崎 次郎	檜山町字山 / 神29-9	5 / 15 ~ 9 / 30
2			/ ~ /
3			/ ~ /

※わな猟狩猟免許状及び従事者証のコピーを添付してください。
(ただし、岡崎市の有害鳥獣捕獲業務に従事されている方は省略可)

○地元巡回等担当者

番号	地元巡回等担当者	地元担当者住所 (町名以下)	電話番号	対象鳥獣	資材費 (円)
1	岡崎 太郎	檜山町字山 / 神21-1	82-3102	イ / シシ	
2	岡崎 花子	檜山町字山 / 神23-4	82-3101	イ / シシ	86,940
3					
4		対象鳥獣を記入して下さい。 イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル、カモシカなど。 注意：ニホンジカとカモシカを「シカ」と一括りにしないで下さい。			
5					
6					
7	共同で管理される場合、管理される方の 氏名、住所、電話番号を人数分記入してください。		共同で管理される場合、 金額は下段に記入してください。		
8					
9					
10					

※ 必ず見積書の原本と、実施予定場所図面及び仕様書等を添付してください。

記入例

実施予定場所図面

団体名 (団体の場合、団体名)

(代表者) 氏名 岡崎 太郎

番号	1~2	所在地：岡崎市 榎山 町字 山ノ神21・22
----	-----	------------------------

(広域図)

別紙の対象地別実施計画書の番号を記入する。

榎山町月秋交差点

ぬかた会館

記入例 (詳細図)

○注意点

※「防護柵等」の場合
下図を参考に周囲の距離を記入した詳細図をお願いします。

※「威嚇資材」、「樹木防護材」、「捕獲檻」の場合
事業箇所が把握できる程度の図面で構いません。

(詳細図)

29m 21m

38m

山ノ神21

山ノ神22

20m

21m

15m

電柵本体

ぬかた会館

32m